

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 ランシステム

上場取引所 東

コード番号 3326 URL <http://www.runsystem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日高 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 面高 英雄

TEL 03-6907-8111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	3,861	△0.2	131	△7.8	162	△4.9	53	12.2
25年6月期第2四半期	3,870	8.4	142	24.8	170	16.1	48	△20.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	26.42	—
25年6月期第2四半期	25.62	—

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	5,131	1,834	35.7	898.87
25年6月期	5,060	1,780	35.2	872.41

(参考)自己資本 26年6月期第2四半期 1,834百万円 25年6月期 1,780百万円

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	0.4	300	△21.0	340	△19.1	150	△18.0	73.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	2,070,900 株	25年6月期	2,070,900 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	30,300 株	25年6月期	30,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	2,040,600 株	25年6月期2Q	1,875,600 株

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
 なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の金融政策の効果に対する期待感から円安・株高基調が続き、景気は緩やかな回復を見せているものの、消費税増税による個人消費の低迷が見込まれ依然先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社は「新たな収益創造」「顧客満足の追求と基本行動の徹底」「PDCAサイクルの徹底」「自遊空間既存店の設備投資」に注力し、経営効率の向上に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高3,861百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益131百万円(同7.8%減)、経常利益162百万円(同4.9%減)、四半期純利益53百万円(同12.2%増)となりました。

セグメントごとの状況は次のとおりであります。

#### <店舗運営事業>

当事業につきましては、スペースクリエイティブ自遊空間の認知及び自遊空間ブランドの更なる向上に努めるとともに、好調に稼働しているダーツ、カラオケ等アミューズメントコンテンツの強化や店内環境の整備改善、自遊空間会員向けWEBサービス及び携帯電話・スマートフォン向けサービスの拡充、店舗でのダーツやビリヤードのプロプレイヤーを招致した大会及びイベント運営、その他店内コンテンツを使用した多彩なイベントの運営などを実施いたしました。

当第2四半期会計期間末時点では183店舗(直営店舗64、FC加盟店舗119)となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は3,469百万円となりました。

#### <不動産事業>

当事業につきましては、不動産賃貸物件の適切な管理に注力し、計画通りの売上推移となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は246百万円となりました。

#### <その他事業>

その他事業としてシステム等の外販業務及びメディア広告業務を運営しております。システム等の外販業務では、入会システム・会員管理システム等を、主に時間課金制を採る店舗向けに販売しており、新たな収益創出に向けた展開を実施しております。メディア広告業務では、主に自遊空間店内ポータルサイトにおける広告営業や自遊空間会員が店舗外でもコミュニケーション可能なWEBサービスを提供しております。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は146百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、1,802百万円となり、前事業年度末に比べ210百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が245百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は3,329百万円となり、前事業年度末に比べ280百万円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物が97百万円、工具、器具及び備品が109百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、5,131百万円となり、前事業年度末に比べ70百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、1,506百万円となり、前事業年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に、引当金が36百万円、未払法人税等が21百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は1,790百万円となり、前事業年度末に比べ42百万円減少いたしました。これは主に、社債が10百万円、長期借入金30百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、3,296百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、1,834百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が53百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、35.7%(前事業年度末は35.2%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、今後の出店計画や店舗売上高に与える影響などの不確定要因があるため、現時点においては前回予想通りとし、修正は行っておりません。なお、数値が確定した結果、適時開示基準に該当し、開示の必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,409,714	1,163,881
売掛金	183,751	168,943
商品及び製品	108,521	143,518
原材料及び貯蔵品	47,844	58,754
その他	265,746	269,866
貸倒引当金	△3,069	△2,915
流動資産合計	2,012,507	1,802,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	926,228	1,024,191
工具、器具及び備品(純額)	196,228	305,872
土地	795,678	795,678
建設仮勘定	—	16,753
有形固定資産合計	1,918,135	2,142,495
無形固定資産	106,777	131,039
投資その他の資産		
敷金	846,020	887,711
その他	240,353	231,250
貸倒引当金	△63,149	△63,385
投資その他の資産合計	1,023,225	1,055,576
固定資産合計	3,048,138	3,329,111
資産合計	5,060,646	5,131,159
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	196,723	172,599
短期借入金	250,000	250,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	538,029	506,054
未払法人税等	58,800	80,143
引当金	—	36,827
資産除去債務	11,448	10,572
その他	372,802	430,401
流動負債合計	1,447,802	1,506,598
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	1,372,365	1,342,313
資産除去債務	160,480	164,843
その他	269,764	263,164
固定負債合計	1,832,610	1,790,321
負債合計	3,280,413	3,296,919

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	803,314	803,314
資本剰余金	841,559	841,559
利益剰余金	158,993	212,900
自己株式	△23,969	△23,969
株主資本合計	1,779,898	1,833,804
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	334	434
評価・換算差額等合計	334	434
純資産合計	1,780,233	1,834,239
負債純資産合計	5,060,646	5,131,159

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,870,564	3,861,885
売上原価	3,228,340	3,278,537
売上総利益	642,224	583,347
販売費及び一般管理費	499,405	451,677
営業利益	142,818	131,670
営業外収益		
受取利息	2,012	1,284
販売手数料収入	41,583	40,996
その他	2,070	1,434
営業外収益合計	45,666	43,715
営業外費用		
支払利息	16,829	12,974
その他	1,274	378
営業外費用合計	18,103	13,353
経常利益	170,381	162,032
特別利益		
固定資産売却益	2,237	2,106
資産除去債務戻入益	—	5,586
賃貸借契約解約益	13,017	—
特別利益合計	15,254	7,692
特別損失		
固定資産売却損	45,361	651
固定資産除却損	1,597	1,553
店舗閉鎖損失	7,270	41,382
減損損失	18,442	1,549
特別損失合計	72,672	45,136
税引前四半期純利益	112,962	124,588
法人税等	64,909	70,682
四半期純利益	48,053	53,906



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。